



介護施設

身体の大きなご利用者への介助でマッスルスーツ®
活用中！目指せ、女性スタッフが生き生きと働く職場



社会福祉法人 広緑会
指定介護老人福祉施設

あますみ園 (福岡県北九州市)



大庭 佳代子 氏
ケアマネージャ



重岡 紀代 氏
主任 介護福祉士

「家庭や地域との連携」を重視する介護施設

北九州市にあるあますみ園は、機能訓練、健康管理および療養の介護を行い、ご利用者が自立した日常生活を営むことができるようにすることを目的とする老人福祉施設です。ご利用者の人権と公平原則の理念を基に、生活の質の向上、心身の健康など処遇の向上を図り、併せて施設機能の充実を行い、施設内における老人福祉向上と近代化を追及しています。施設内では、ご利用者やスタッフの気さくな話し声や笑い声が聞こえ、明るく家庭的な雰囲気があります。

腰痛による休職や休職に伴う人材不足の改善に向けた施策

介護現場で常に発生する“腰痛”は、あますみ園でも課題であり、腰痛が原因の休職は施設長の悩みの1つでした。その改善策として、介護ロボット、アシストスーツの導入が検討の1つに上がり、その中でも特に“現場で使えるものを”という観点で、マッスルスーツ®が導入されました。導入当初は、機体自体の重さやしゃがみ込み作業で慣れることに苦労はしたものの、今ではそのような苦労もなく簡単に使いこなしています。「介護士のスタッフが8名と不足しています。そのスタッフが少しでも身体の負担を軽減し安心して仕事ができる環境を作ればと考えています(ケアマネージャ大庭氏)」。あますみ園では、まずはマッスルスーツ®の効果を検証するため、導入当初から利用用途を特定のご利用者に限定してきました。現在では、体重40kg以上のご利用者4名の週2回の入浴時の移乗に利用しています。業務を絞っているため利用頻度は多くはないものの、必ず一定のご利用者の介助に使うことをルール化し運用することにより、腰痛予防として活用しています。



「マッスルスーツ®は慣れるまで意識して使うことが大切だと思います。最初は確かに煩わしさがあるかもしれませんが、今となつては使い方をマスターし、歩きながら装着して業務に向かっています。」

社会福祉法人 広緑会 指定介護老人福祉施設 あますみ園
介護福祉士 副主任 橋口 翔平 氏

女性スタッフに優しい介護ロボ

体重が40kg以上のご利用者の身体を支えるには、介護スタッフの身体に大きな負荷がかかります。特に女性スタッフは男性よりも力が弱いので、身体への負担を余計に感じやすく、女性スタッフにとってマッスルスーツ®は安心して介助を行うために必要なアシストスーツだと考えられています。

「最初は慣れないため筋肉痛になることもありました。しかし、慣れ始めると装着時間も短縮でき、スタッフはみんな歩きながら装着して介助に向かっています(介護士 川上氏)」。

あますみ園では小柄な女性スタッフも利用ができるよう2サイズを導入しています。「S-MサイズとM-Lサイズ2つのマッスルスーツ®をエリアに分けて運用しています。各スタッフが必ず通る場所を置き場にしておいて、スムーズに業務に当たれるように心がけています(主任 重岡氏)」。

さらなる活用シーンを考えていく

「現在は、利用者を限定して使用しているマッスルスーツ®ですが、今後はさらに活用できるシーンを増やしていきたいと考えています。例えば、夜勤のおむつ交換は16名近くのご利用者を1人のスタッフが担当します。とても身体への負担が大きく、休みながら行う必要がある仕事です(ケアマネージャ 大庭氏)」。

「リネン交換のような間接業務にも使えるのではないかと想定しています(主任 重岡氏)」。

このように徐々にマッスルスーツ®の使用幅を広げるため、“あますみ便り(広報誌)”などを通してご家族の理解を得る活動を進めようとしています。

「まずはご家族に介護スタッフの仕事についてもご理解頂き、その上で推進していきたいと思っています(ケアマネージャ 大庭氏)」。



40kgを超えるご利用者の移乗介助では、介護スタッフの身体への負担が大きい。腰を痛めて休む職員もいることから、マッスルスーツ®でその課題を解決できないかと導入された。ギックリ腰にならないかと不安になっていたスタッフも、現在ではマッスルスーツ®でその不安を解消し精神的にも安心している。



橋口 翔平 氏(左)
介護福祉士 副主任

川上 小百合 氏(右)
介護福祉士



ご利用者を持ち上げる移乗介助では、マッスルスーツ®の使用が腰痛予防に大きく寄与している。

基	本	情	報
使用モデル	マッスルスーツ		
導入時期	2016年 12月		
台数	2台 (S-Mサイズ、M-Lサイズ各1台)		
主な使用シーン	移乗介助 (40kg以上のご利用者のため)		
時間帯	日中(約0.5時間)		
使用人数	約3名		
職種	介護福祉士		



《お問い合わせ》
株式会社イノフィス
TEL: 03-5225-1083
Email:
Support@innophys.jp
Facebook:
<https://www.facebook.com/innophys.jp/>

生きている限り、自立した生活を実現する

東京理科大学発ベンチャー
～夢のようなロボットではなく、人のためのロボットを～
詳しくは <https://innophys.jp/> をご覧ください。

©2017 INNOPHYS CO., LTD. All rights reserved
記載事項は予告なく変更される場合があります。内容の一部または全部をINNOPHYS CO., LTD.の許可なく使用・複製することはできません。マッスルスーツ®, INNOPHYSはINNOPHYS CO., LTD.の登録商標です。その他の記載のブランド、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

